



平成21年4月10日
海上保安庁

問い合わせ先
海洋情報部航海情報課
課長補佐 山本 強
電話 03-3541-3820 (内線 439)

東京湾の海図(英語版)に印刷ミスが判明

海上保安庁刊行の航海用海図 JP90「Tokyo Wan」(平成20年3月刊行)に、航路やコンパスなどを表示するマゼンタ色(紫色)が印刷されていないことが判明しました。

この海図は、平成21年3月中旬以降に、英国海洋情報部が印刷し、財団法人日本水路協会及び英国海洋情報部により販売されたもので、航海に使用することができない不完全なものであることから、海上保安庁は、直ちに販売者に対して、購入したユーザを調査し回収する措置を執るよう指導を行いました。

現在、国内において販売されたものは全て調査を終え、回収が行われているところです。

今回の印刷ミスについては、速やかに当庁ホームページ及び水路通報による注意喚起を行います。

また、既に当該海図を購入されたユーザに対しては、無償で正常な海図と交換させていただくこととしており、英国海洋情報部においても同様な対応を行うこととしています。

航海用海図の刊行者として、今回の事態に対しお詫び申し上げます。

1 販売状況について

国内における販売数	2社	合計	3枚
海外における販売数	23社	合計	127枚

2 注意喚起について

海上保安庁海洋情報部のインターネットホームページ及び水路通報により注意喚起のお知らせを掲載します。

海洋情報部ホームページアドレス：<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

3 無償交換について

当該海図がお手元にある方は、購入された販売店に返品していただくか、下記連絡先へ代金受取人払いで送付していただくと、無償で正常な海図と交換させていただきます。

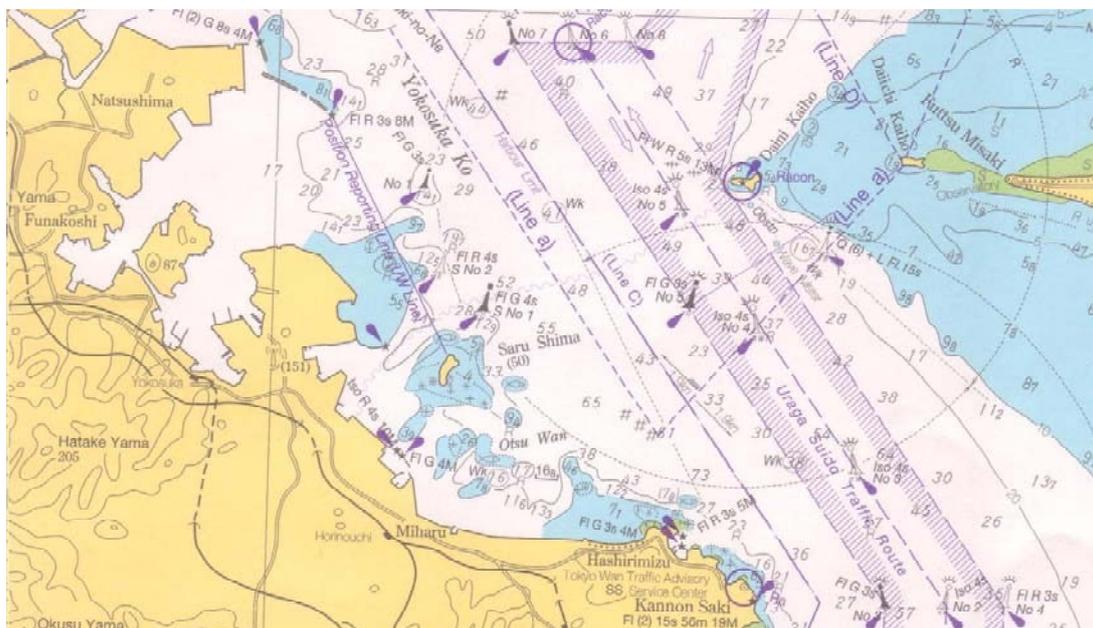
【連絡先】

財団法人日本水路協会水路図誌事業本部

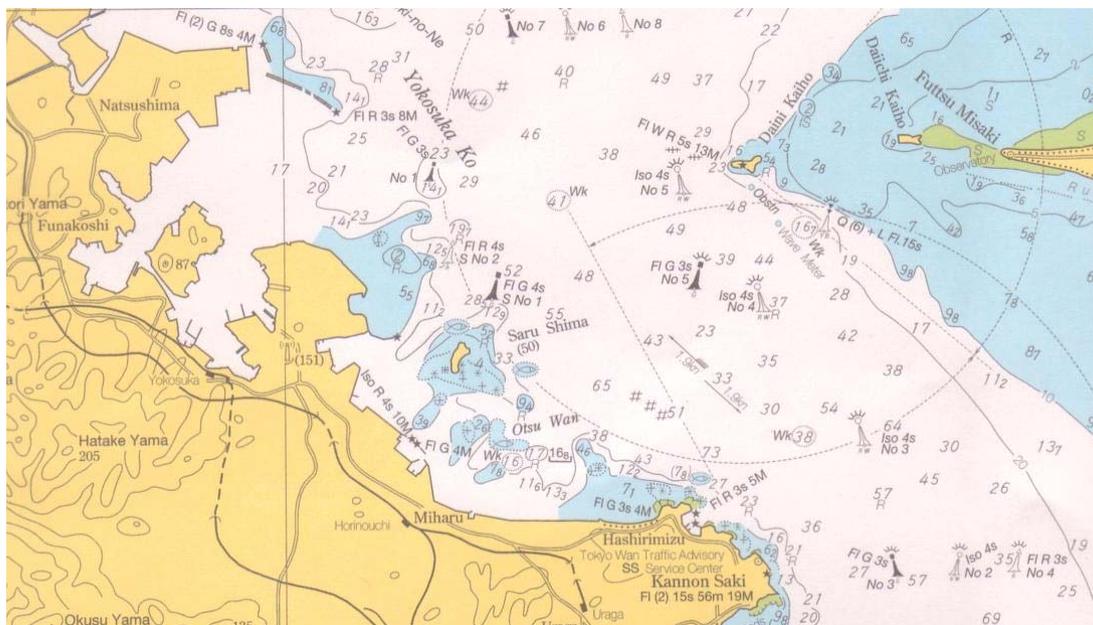
電話：03-5708-7084 Eメール：hashimoto@jha.jp

〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-6 第一綜合ビル6階

【正常な海図】



【印刷ミスのある海図】



(マゼンタ色で表示する航路、航路標識記号の一部などが印刷されていない)

※ J P 海図について

海図番号にJPを付している海図は、外国人船員の増加等により我が国近海の英語表記による海図の必要性が増大したことから、平成18年7月から海上保安庁海洋情報部と英国海洋情報部との合意に基づき、海上保安庁が刊行する英語表記の海図に日英両国の印章を付して、国内で販売するとともに英国海洋情報部の販売網で販売しています。